

令和 2 年 2 月 13 日

村上市環境基本計画等庁内推進委員会

委員長 忠 聡 様

村上市環境基本計画等進捗管理委員会

委員長 会田 健次

村上市環境基本計画 平成 30 年度進捗状況報告書について（意見）

当進捗管理委員会に意見を求められた「村上市環境基本計画 平成 30 年度進捗状況報告書」について、令和元年度第 1 回村上市環境基本計画進捗管理委員会において審議いたしました。

当進捗管理委員会で委員から出された意見を下記のとおりまとめましたので、今後の環境施策の参考とされるようお願いします。

記

1 悪臭の発生抑制について

- ① 畜産施設による悪臭対策については、一部の地域において実証実験による一定の成果は認められるものの、地域住民として望む解決には至っていません。先進地視察等も含め、引き続き改善への取組を求めます。
- ② 市内にもたらされる悪臭は、隣接自治体にある畜産業者からも発生しています。隣接する自治体間での連絡体制を構築し、市を通じた悪臭発生情報の提供及び改善が滞りなく行われるよう求めます。

2 環境教育・環境学習の積極的な推進

- ① 環境教育及び環境学習については、近年、教育現場で環境教育への興味が薄らいでいるなかで、山林を持つ一部の地域では緑の少年団等によって環境学習が進められている状況がみられます。環境保全に関する取組を協働のもとに次世代に引き継いでいくためにも、今後はそのような地域以外でも、こどもエコクラブ等を活用して環境教育及び環境学習が取り組まれるよう求めます。

3 省エネルギー・新エネルギー対策の推進

- ① 村上市・胎内市沖洋上風力発電をはじめ、市内で再生可能エネルギーによる発電の計画が進んでいますが、地域エネルギーとして災害時の地域での利活用などエネルギーの地産地消も含めた検討もなされるよう求めます。